

# 横浜誕生の秘密を探る

～近代都市のスタートは海だった！～

2026年10月31日(土) 予備日11月7日

10:00 京急 神奈川駅改札口集合

講師:笠間友博氏 本会理事・神奈川県立生命の星地球博物館名誉館員・箱根ジオパーク事務局次長

主催:NPO法人神奈川県自然保護協会

コース(全行程徒歩):神奈川駅→幸ヶ谷公園→甚行寺→青木橋→本覚寺→高島山公園→上台町公園→横浜市民防災センター・沢渡中央公園(昼食)→浅間下→平沼橋→戸部通り→岩亀横町→掃部山公園→紅葉坂→湧水→姥島推定地→桜木町駅

**集 合** 京急 神奈川駅改札口 北口(デッキ上芝生広場) 午前10時

※ 実施困難な事情や雨天が予想される時は、11月7日に延期。その場合前日後9時頃までに連絡します。

**解 散** JR 桜木町駅 午後3時頃

**参加費** 1000円 (資料代・保険代その他)

**持ち物等** 昼食、飲み物、歩きやすい服装・靴、場合によって雨具など。

**申込方法:**①代表者氏名 ②電話番号\* ③同時に申し込む人全員の住所\*・氏名 を記し、Eメール、FAXのいずれかで下記へ。(FAXの場合、お断りをする場合のみ返信します。) 定員30名になるまで受け付けます。

\*神奈川県自然保護協会会員及び過去に本協会観察会に参加経験のある方は省略可

**E-メール:**nacs-kana-office01@eco-kana.org **FAX:**046(222)2356

〒243-0816 厚木市林 5-15-10 NPO法人神奈川県自然保護協会

(当日事情で、欠席等の連絡がある場合、090-1204-2975 担当 青砥(あおと)まで)

## 【みどころ】

- ・横浜の市街地は横浜駅周辺と関内駅周辺に広がっています。今回は横浜駅周辺(神奈川駅から桜木町駅)の土地の人工的な改変の歴史を探ります。コースには旧東海道もあります。
- ・横浜の土台をつくる上総層群を露頭で観察します。
- ・蒸気機関車に使われたという湧き水が現在も湧いています。
- ・横浜開港後につくられたブラフ積みという西洋の意匠を取り入れた石垣が各所に残っています。

